

インターンシップ誓約書

PDエアロスペース株式会社御中

私は、貴社にインターン生として受入れて頂くにあたり、次の事項を確実に遵守することを誓約致します。

1. インターンへ参加する目的は、下記の「インターンシップの理念」のとおりであり、労働力を提供するが賃金などの対価を得ることを目的としたものではないことを十分に理解した上で、貴社へのインターンに取り組みます。また、貴社の就業規則及び服務に関する諸規程等を尊重し、貴社インターン担当者（以下、「スーパーバイザー」という）の指導にそって誠実にインターンシップに参加し、最後まで責任を持って業務を遂行します。

＊インターンシップの理念：インターンシップに取り組む者が、自らの専攻や将来のキャリアと関連した分野において、主体的に役割を果たす事を通じて、アントレプレナーシップ（自らの意思と行動で、社会に価値を創造していこうとする精神）を身に付け、また学生生活および自立的キャリアデザインにフィードバックすること。

2. 貴社への提出書面に虚偽の記載を一切しません。
また、「インターン処遇概要確認書」を承諾したことを確認し、貴社に不利益となる行為を一切しません。
3. 「インターン処遇概要確認書」にて確認した内容について、大幅な変更は致しません。
万が一、当該確認書に定める内容の維持が困難な状況に陥った場合は、必ず事前にスーパーバイザーに相談致します。また、住所の異動その他、身上に重大な変動があった場合は直ちに貴社へ届け出ます。
4. インターン期間中に知り得たいかなる事項（写真、動画を含む）について、インターンが終了した後といえども、貴社の書面による許可なく、第3者やインターネット上に開示・漏洩しません。特に、貴社においてインターン期間中取り扱う書類、ノート、デジタル媒体、その他これに類する資料及びその写しなど企業秘密資料の保管・管理については
(1) 貴社の諸規程・命令・指示に従います。
(2) 貴社の書面による許可なく第3者に譲渡・貸与し、若しくは自ら不正使用しません、
(3) インターン期間終了後は直ちに貴社に返還します。
5. インターン期間中取り扱うコンピュータ・システム（企業秘密資料が保管されているもの。貴社支給・私物問わず）には、責任者の指示がない限り、ファイル共有ソフト等、情報漏洩の危険性があるソフトウェアのインストールおよびネットワーク接続を一切しません。（「コンピュータ・システム」とは、プログラムに従ってデータの自動処理を行う装置又は相互に接続された若しくは関連する一群の装置であってそのうちの若しくは二以上の装置がプログラムに従ってデータの自動処理を行うものをいう）
6. PDエアロスペース株式会社は、インターン期間中、本業務に関係する範囲において、インターン生が含まれる動画、画像および写真、ならびに発言内容等（以下、肖像権という）を特段の同意なく使用することが出来る。但し、インターン生より個別に使用禁止の要請があった場合には、この限りではない。上記の条項は、インターン期間の開始から有効となり、インターン期間の終了時に無効となるものとする。但し、インターン期間終了までに、インターネットを含む、放送、広告、印刷物、商品等などに掲載、頒布された内容については、上記の限りではないものとする。（すなわち、PDエアロスペース株式会社は画像等の回収の義務を有しない）
7. 貴社施設への利用に際しては、
(1) 貴社の定める立ち入り禁止区域に立ち入りません。
(2) 貴社に許可なく、撮影しません。
(3) 貴社施設をインターンシップ以外の目的に使用しません。
(4) 貴社施設に第3者を立ち入らせません。
(5) その他、貴社諸規程及び責任者の指示に服します。
8. インターン期間中に発生した著作権及び工業所有者等の成果物の所有権の一切は、原則的に貴社に帰属するものとします。
9. インターン期間中の病気・ケガ・事故等は、十二分に注意し、原則的に自己責任にて対処します。万が一、病気・ケガ・事故等が発生した場合は、直ちに報告します。（まずは口頭で一報を入れます）
10. 本誓約書に定めなき事項については、スーパーバイザーの指示を仰ぎ、その指示に従います。
11. 万一、上記事項のいずれか一つにでも違反した場合、或いは貴社において私がインターン生として不適当であると判断された場合には、インターン期間中といえども即時インターンを中止されても異議を唱えません。また、その場合は、法的措置（損害賠償、差止請求）等に服します。
12. 本誓約書およびインターン処遇概要確認書は、第4条(秘密保持規程)を除き、インターン期間中において有効とします。
13. 本誓約書は日本法に準拠し、日本法に従って解釈される。上記に関する紛争についての名古屋地方裁判所を専属的管轄裁判所となることを合意します。
14. 本誓約に定めのない事項及び本誓約書の運用、解釈に疑義が生じた場合は、法令または慣習に従い協議の上、誠意をもって解決するものとします。
15. 本契約書は、日本語に準拠し及び解釈される、日本語版が他の言語版に優先します。

平成 年 月 日

以上

誓約者：インターン生氏名(自署)_____ ㊞

※誓約日において満20歳未満のインターン生は、本欄も記入

保護者住所：

保護者氏名(自署)：

誓約者との関係

㊞